



Cマウントカメラ



このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
安全にご使用いただくためにも本取扱説明書を必ずお読みになり、内容を理解してからご使用ください。
また、本取扱説明書はいつでもご覧になれる場所に大切に保管してください。
本取扱説明書の内容の一部もしくは全部を無断で複写、転載することはおやめください。
※万一、足りないものがございましたら、弊社お問い合わせ窓口にご連絡ください。
※デザイン及び仕様については、改良のため予告なしに変更する場合がございます。
※本書に記載している商品名、サービス名等は各社の登録商標です。

各部の名称

Cマウントカメラ



- ① 保護カバー/レンズ
- ② 固定レバー
- ③ フォーカスリング
- ④ AWBボタン
- ⑤ FZボタン
- ⑥ USBプラグ

ハンディ光源



- ⑦ 保護カバー/光源
- ⑧ 電源ボタン

付属品

- ・充電電池(18650)
- ・18650用充電器、充電ケーブル
- ・ACアダプタ

使用方法 (ハンディ光源)

【ハンディ光源の充電電池を充電する】

- 1 付属のACアダプタをコンセントに挿します。
- 2 充電ケーブルのUSBプラグをACアダプタに挿し、もう一方のプラグを18650用充電器に挿します。
- 3 充電電池(18650)をプラス/マイナスの向きに注意して18650用充電器にセットします。
- 4 充電を開始すると充電器のインジケータが赤色に点灯し、充電が完了すると緑色に点灯します。
- 5 充電は約5時間で完了します。

警告

- 本製品を分解したり改造したりしないでください。
- 過度の衝撃や振動を与えないでください。
- 感電の危険があるため本体を水にぬらさない、本体が水などにぬれた状態やぬれた手で使用しないでください。
- 小さなお子様の手が届かないところで使用、保管をしてください。
- 本体や付属品を夏場の車内、暖房器具、調理器具など高熱になる環境、また直射日光の当たる環境で使用、保管しないでください。
- ホコリや粉塵などが多い場所で使用しないでください。
- 破損したまま使用しないでください。
- 本体の清掃にシンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。
- 万が一使用中に煙が出たり、異臭を感じたりした時はすぐに使用を中止してください。
- 目に光を当て続けしないでください。

注意

- 本製品を使用、接続する各機器に示された安全情報や定格表示を合わせて確認のうえ使用してください。
- 本製品を使用の前には接続機器のデータのバックアップなどをお勧めいたします。弊社では本製品を使用したことによるデータの消失や故障など一切の責任を負いかねます。
- 本製品の接続端子に液体・金属・燃えやすいものなどの異物を入れないでください。
- 充電式電池のプラス・マイナスを逆に入れないでください。
- 充電器のプラスとマイナスを金属などで直接接続しないでください。
- 充電電池以外のものを使用しないでください。
- 発光部分を布などで覆わないでください。発火の恐れがあります。
- 本来の目的以外に使用しないでください。
- その他、異常を感じたら使用を中止し販売店または弊社へご連絡ください。

使用上のご注意

- バッテリーの寿命を長く保つ為に、少なくとも4ヵ月に一度充電してください。
- 長時間、直接光源を見ないでください。

使用方法 (ハンディ光源)

【充電電池をハンディ光源に入れる】

- 1 中心部分、もしくは電源ボタン側を時計回りに回すと電池ボックスが露出します。
※両方外す必要はありません。片方のみで結構です。



- 2 充電済みの充電電池をプラス/マイナスの向きに注意して挿入してください。光源側がプラス、電源ボタン側がマイナスです。



- 3 電池ボックスを元に戻してください。

注意

- Oリングが外れた場合は、Oリングを元に戻して下さい。



【ハンディ光源とボアスコープと接続する】

- 1 ハンディ光源の保護カバーを反時計回りに回して取り外し、ネジ山が見える状態にします。
- 2 ボアスコープの接続部分にハンディ光源のネジ山を合わせ、ハンディ光源を反時計回りに回してボアスコープと接続してください。
- 3 接続後、ぐらつきがないことを確認してください。



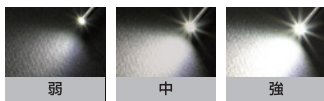
使用方法（ハンディ光源）

【ハンディ光源の電源を入れる】

- 1 電源ボタンをカチッと音がするまで深く押すと電源が入り、点灯します。
- 2 再度電源ボタンを深く押すと消灯します。

【ハンディ光源の明るさを調整する】

- 1 3段階で明るさ調整が可能です。



- 2 電源を入れる度に明るさが変化します。（弱→中→強→弱→中→…）
- 3 電源が入った状態で電源ボタンをカチッと音がしない程度に浅く押すと、すぐに明るさを調整することもできます。

使用方法（Cマウントカメラ）

△ 注意

- Cマウントカメラは「Cマウント部分」と「カメラ部分」に分離します。
- 緩みがないか定期的に確認し、緩みがある場合はCマウント部分を時計回りに回して固定してください。



【Cマウントカメラをボアスコープと接続する】

- 1 固定レバーを挟むようにして動かし、保護カバーを外します。
保護カバーを下に向けた状態で固定レバーを動かすと容易に外すことができます。
保護カバーが不意に落下しないよう、もう一方の手を添えた状態で外してください。



4

使用方法（Cマウントカメラ）

【Cマウントカメラをボアスコープと接続する】 つづき

- 2 固定レバーを動かしたまま、ボアスコープのアイピースを挿し込みます。



- 3 固定レバーから手を離し、ぐらつきがないことを確認してください。



△ 注意

- 使用しないときは必ず保護カバーを取り付けてください。

【CマウントカメラをPCと接続する】

△ 注意

- USB3.0以上のUSBポートに接続してください。
- USB3.0未満のUSBポートを使用した場合、動作が不安定になったり、画質が悪くなったりします。

- 1 CマウントカメラのUSBプラグをPCのUSBポートに接続してください。
- 2 標準のカメラアプリなど外付けカメラを認識できるアプリを起動してください。
- 3 PCのインカメラなど別のカメラの映像が表示される場合は、カメラを切り替えてください。
- 4 対象物を観察しながらフォーカスリングを回してピント調整を行ってください。
- 5 カメラアプリで撮影を行ってください。

5

使用方法（Cマウントカメラ）

【Cマウントカメラ機能説明】

ホワイトバランス調整

AWBボタンを押すと、自動でホワイトバランスの調整をします。

フリーズ機能

FZボタンを押すと、映像がフリーズ（一時停止）します。ボタンを再度押すと、映像が再開されます。

お手入れ方法

Cマウントカメラ

- CマウントカメラのUSBプラグをPCから抜いてください。
- お湯または水を含ませた布を固く絞った、柔らかい布でレンズ以外を拭いてください。
- レンズ部分に異物が付着している場合は、市販のエアダスターなどを使用して異物を吹き飛ばしてください。

ハンディ光源

- ハンディ光源の電源を切ってください。
- お湯または水を含ませた布を固く絞った、柔らかい布で拭いてください。

ご使用済みの製品の廃棄に関して

製品に内蔵されている電池のリサイクルにご協力ください。
このバッテリーにはリチウムイオン電池を使用しております。
本製品を最終的に廃棄する場合には以下連絡先までご連絡ください。
MAIL:product-support@3rrr-hd.jp

仕様

商品名	Cマウントカメラ
型番	3R-CMA01
サイズ	約50×50×132mm(ケーブル除く)
重量	約320g
ケーブル長	約240cm
撮像素子	1/2.8型 CMOS
有効画素数	500万画素
解像度	2592×1944 ※カメラアプリによる
使用環境温度	-10℃～50℃
対応OS	Windows 7以上、Mac OSX10.6以上
付属品	ハンディ光源、充電池(18650)、18650用充電器 充電ケーブル、ACアダプタ

ハンディ光源

サイズ	約24×24×136mm
重量	約90g
動作時間	約2.5時間(光量最大時) ※光量は徐々に減少します
充電時間	約5時間

サポートおよび企業情報

保証期間

ご購入日から1年間

※注文確認メール、あるいは店頭購入の場合は販売店の納品書やレシートなど、購入日がわかる書面の保管をお願い致します。

製品に関するお問い合わせ先

下記お問い合わせ窓口もしくは販売店へお問い合わせください。

※製品の不具合によるお問い合わせにつきましては、内容確認のため画像が必要な場合があります。メールでお問い合わせいただけますとスムーズです。

MAIL product-support@3rrr-hd.jp
TEL:092-260-3031 FAX:092-441-4077



スリーアルソリューション株式会社
〒812-0008 福岡市博多区東光2丁目8-30 高光第一ビル2階
TEL:092-260-3031 FAX:092-441-4077
MAIL:product-support@3rrr-hd.jp URL:https://3rrr-btob.jp/

